

大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民の皆さんにお伝えします！



HP



note

大槌高校HPやnoteでも
学校生活の様子を
発信しています！

「大槌“で”学ぶ！」2年生マイプロジェクト始動

高校2年生の総合的な探究の時間では、自分の興味関心を軸にしたテーマを生徒が設定し、探究するマイプロジェクトが本格的に始まりました。今回は高校2年生のこれまでの取組の様子をお伝えします！

フィールドワーク

今後のマイプロジェクト活動に向けて、町内および周辺地域で各テーマに精通した社会人と出会い、対話や体験活動を通して、学びを深めるフィールドワークを実施しました。

生徒からは、「学校では学べないことを学ぶことができた」「郷土芸能のこれまでの歴史をもっと知りたくなった」「おすすめの文献を教えていただけだったので、早速読んでみようと思う」など、たくさんの学びを得たようです。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。



これまでの取組の発表

夏休み明けに、フィールドワークの学びや夏休みに起こしたアクションを発表しました。

実際に調理したり、文献調査をしたりなど生徒によって内容はさまざまですが、発表者は自分の言葉でグループのメンバーに伝えていました。また、聞き手の姿勢も学びの場を作るにあたって重要な役割を担っています。相手の発表に真剣に耳を傾け、感想や疑問に思ったことを伝えていました。



これからも、『対話』を通して『学び合う』ことができる関係であってほしいと願っています。



大槌高校魅力化構想会議を実施します



- 日時 11月22日(水) 18:30～20:00
- 場所 大槌町文化交流センターおしゃっち
- 内容 地域の皆さん、生徒、教員で熟議

大槌高校の生徒発表や魅力化の取り組み報告を行うとともに、「大槌高校の未来」というテーマで、生徒や教員、広く町民の皆さんと議論し、ご意見を頂く場です。ぜひ多くの人たちにご参加いただきたいです。詳細は次号でお知らせします。

輝く大高生

生徒会長である菊池康介さん(2年生)が7月26日(水)より3週間、TOMODACHI サマー・ソフトバンク・リーダーシップ・プログラム2.0に参加しました。アメリカのカリフォルニア大学バークレー校などで地域貢献とリーダーシップについて学んできたそうです。菊池さんにインタビューしてみました。

Q: 具体的にどんな活動をしましたか？

居住地に近い人同士でグループになり、自分の地域の強みと弱みについて考えました。また、地域の課題に対しての解決策を考え、プレゼンテーションを行いました。

Q: アメリカに行ってどんなことを感じましたか？

日本と違う文化に触れ、自分の「当たり前」が当たり前ではなかったことに気づきました。周りにいる人それぞれのやりたいことを尊重している文化に触れられたことは貴重な経験だと思っています。

Q: アメリカに行った前と後で自分が変化したことはありますか？

あまり人を頼ることが得意ではなかったけれど、何かプロジェクトに取り組むときに周りに相談し助けてもらいながら、みんなと協働していくことの大切さを学びました。

